

6月29日（木）に、西倉沢地すべり防止区域において、国土交通省富士砂防事務所・静岡県・静岡市等4機関15名により、地すべり防止施設の点検を実施しました。本格的な梅雨やこれから迎える台風期の降雨に備えるため、集水ボーリングと集水井の施設点検を実施しました。

点検内容としては、排水トンネル内にある集水ボーリング孔に目詰まりが無く、正常に排水されていることを確認しました。集水井については、点検者の安全のために墜落制止用器具を装着して、地上から約40m下にある排水孔からの排水を確認しました。

◆日時：令和5年6月29日（木）
14：00～16：00

◆参加者：富士砂防事務所 4名
静岡県 砂防課 3名
静岡県 静岡土木事務所 1名
静岡市 建設政策課 3名
新日本設計(株) (点検業者) 4名

計15名

◆点検対象施設：大久保排水トンネル内の
集水ボーリング
集水井(WA2)



排水トンネルの集水室へ移動



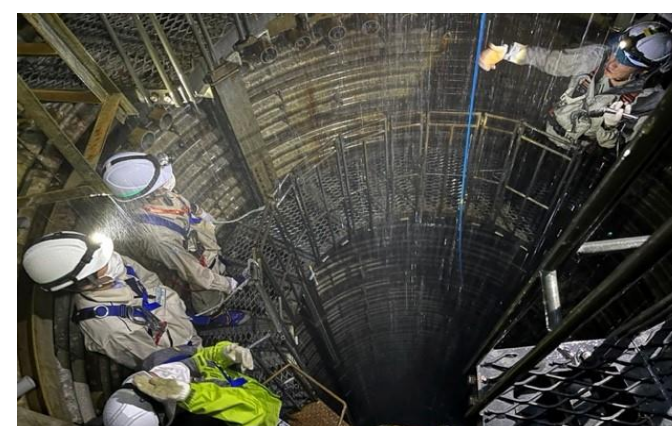
排水トンネル内で排水量測定を実施



地すべり防止施設 概要説明



集水井点検のため井戸内へ移動



集水井内で点検実施